

2013 年度 ISO/TC46/SC4 第 1 回国内委員会議事録

1. 日時：2013 年 7 月 29 日（月）14 時から 16 時 5 分
2. 場所：文京区民センター3 階 3-E 会議室(文京区本郷 4-15-14)
3. 出席者：

委員	宮沢彰	国立情報学研究所（SC4 リーダ）
	安形輝	亜細亜大学
	川瀬直人	国立国会図書館
	小島裕一	株式会社リコー
	鈴木努	早稲田大学
	長田孝治	株式会社ロゴヴィスタ
	吉田直樹	日本図書館協会
オブザーバ	木本和弘	日本規格協会
事務局	光富健一	情報科学技術協会

4. 配布資料：

平成 24 年度 ISO/TC46/SC4 国内委員会第 3 回委員会議事録

資料 1：平成 25 年度実施計画

資料 2：委員会の構成について

資料 3：平成 25 年度 ISO/TC46/SC4 投票案件について

資料 4：ISO/TC46/SC4 会議出席報告

資料 5：Unique Item Identifier NWIP の SC9 移行について

5. 議題：

事務局より配布資料の確認を行い、以降、宮澤リーダにより議事を進行。

- 5-1) 前回議事録の確認

- 5-2) 事務局体制の移行

今年度より ISO/TC46 国内委員会事務局が日本規格協会から情報科学技術協会に交代した。

- 5-3) 議事録係(敬称略)

事務局の交代に伴い会合の議事録は委員の持ち回りで行うこととなった。

- 5-4) 委員の紹介

事務局が移行したとともに新委員がいるので自己紹介を行った。リコーの石川委員が小島委員に交代した。

5-4) 投票報告について

資料3に基づいて事務局から4月1日から現在までの投票した案件6件について説明があった。

なお、資料3に関する事務局の手続きについて以下のような指示があった。投票報告関係ファイルに関しては複製し、フォルダに整理し共有ディスクにまとめる。N文書についても同様に。投票報告の表の提示方法について、もう一つ欄を増やして、全体の投票結果の情報を追加する

5-5) 投票案件について

事務局から現時点での投票案件はないことが報告された。

5-6) ISO/TC46/SC4 会議報告について

川瀬委員から資料4に基づいて2013年6月5-6日に行われたTC46/SC4会議についての報告があった。

日本提案のISO 28560-5についてはISO28560からSC9に移すことが提案され、了承された。ISO 28560-4について日本からはUIIにユニーク性を保証するためにISILを使うことを提案したが、日本以外は全員反対であったため日本の意見は採用されなかった。

電子書籍の長期保存についてJWGの設置を進めることとなった。日本のTC46から誰を出すか?については次回以降の継続審議に。

5-7) Unique Item Identifier NWIP の SC9 移行について

ISO/TC46/SC4 会議において、日本提案の28560-5がSC9に移行することになったが、今までの経緯も含めて宮沢リーダより資料5に基づいて説明があった。また、今後TSで出てくる28560-4に対する対応が検討された。できれば、将来的に28560-4の大幅見直しに持っていきたい。

5-8) その他

高知県図書館からRFIDタグの運用についての問い合わせがあった。宮沢リーダが「現時点ですでに作ってしまっているものについてはしょうがない点もあるが、各種の標準に配慮して欲しい」という主旨の回答を行うとともに、28560-4に関する文書類を参考資料として送付することとした。また、この図書館のRFIDに関するシステム部分を請け負っているメーカーにも連絡が取れれば、働きかける予定。

次回会合は来年の1月下旬を目途に。

(以上)